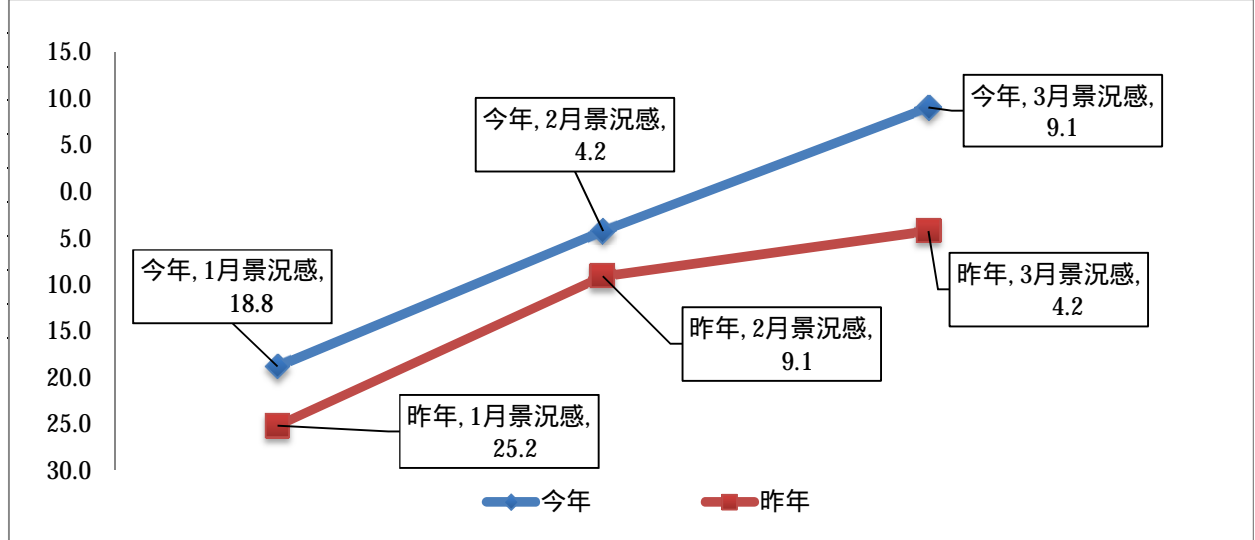


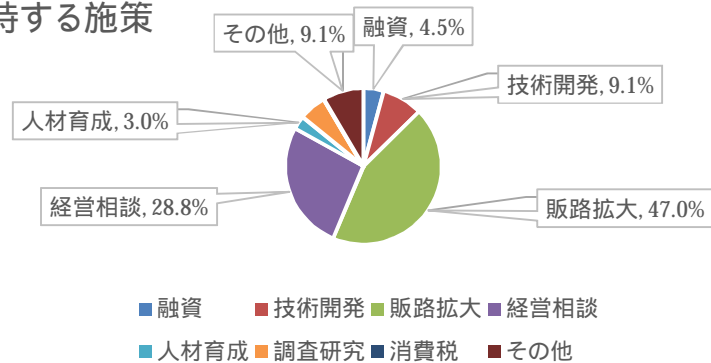
# 平成28年度会員景況調査(3月)

	1月景況感	2月景況感	3月景況感	2～3カ月先の景況感	H28年度アンケート回答企業数
今年	18.8	4.2	9.1	4.5	H29.3 66件
昨年	25.2	9.1	4.2	22.5	H28.4～H29.3 1,324件



期待する施策	割合 (%)
融資	4.5%
技術開発	9.1%
販路拡大	47.0%
経営相談	28.8%
人材育成	3.0%
調査研究	6.1%
消費税	0.0%
その他	9.1%

## 期待する施策



## (会員の声)

- ・女性客を中心に平日ランチ時は、ほぼ満席に近い。(レストラン業)
- ・既存メニューの値上げではなく、付加価値を付けた新メニューで前年同月比3%アップを実現している。(飲食業)
- ・引越しシーズンで年間を通し一番の繁忙期となっており、例年並みの水準を保っている。(家電製品小売業)
- ・原油高と円安の影響で価格高騰となり、消費意欲をそぐ。(ガソリンスタンド)
- ・来客数の減少、客単価の下落。(飲食業)
- ・大手ハウスメーカーからの受注は好調。(電気工事業)
- ・例年と比べ受注量は若干上向きである。(金属製品製造業)
- ・百貨店や大型モールからの受注量が増加。(食品製造小売業)
- ・年度末になり受注量が増加傾向。(金属部品製造業)
- ・今年の3月は天候に恵まれたが、客単価が低く収益増は厳しい。(娯楽施設)
- ・円安、不作による原材料相場の上昇の影響が大きく資金繰りは厳しい。(食品製造業)
- ・車両購入に際し、融資申込を考えている。(電気工事業)
- ・スタッフが長続きせず、募集をかけても集まらない。(レストラン業)
- ・当社にマッチした人材がなかなか雇えず、人材確保が課題である。(板金加工業)
- ・大型店も従業員の確保が厳しくなっている。(薬局)
- ・4月採用、高卒1名で募集を出したが、集まらなかった。(看板等製造業)
- ・元売りの統合に併せ、販売店レベルでの生き残りをかけ、シェア争いが激化、安値乱売りが目立つ。(ガソリンスタンド)
- ・固定客は確保できているが、新規顧客が増えない。(薬局)
- ・原材料の高騰でコスト面で厳しい状況。(金属製品製造業)